

東南アジア部会の設置準備会での検討

－対象国の絞り込み－

昇龍道プロジェクトの東南アジアへの展開について(依頼)

平成24年10月29日

昇龍道プロジェクト推進協議会

会長

三田敏雄

昇龍道プロジェクト推進協議会事務局に対して、新たに東南アジアの国を対象として昇龍道プロジェクトを推進するため、同協議会に東南アジア部会を新設することなどにつき、検討をお願いしたい。

平成24年3月に中華圏を対象として開始した昇龍道プロジェクトであるが、

1. 日中間の問題が長引いており、これが沈静化して中国からの旅行者が正常に戻るのは早くとも来春以降の見込みであること、
2. 最近の東南アジアの経済発展によって、日本からの技術協力、投資など経済関係も深化しており、訪日旅行者数も増加していること、
3. 9月に行われた中経連主催による「東南アジア経済視察」において、「昇龍道プロジェクト」の展開について手応えが感じられたこと、

から、東南アジアにおける訪日及び訪昇龍道旅行の状況、ビザ緩和の状況等を踏まえ対象国を選定（候補国）し、東南アジア部会（仮称）を設置するなどして中華圏同様プロモーションを進める必要性があると判断したものである。

昇龍道プロジェクト東南アジア準備会の開催について

1. 日 時：平成25年2月4日 15:30～17:00

2. 場 所：中部運輸局会議室

3. 出席者：森川 敏育	桜花学園大学観光総合研究所所長 (東南アジア部会座長予定)
安田 幹司	中国部会長
田中 三文	台湾部会長
赤木 紳一郎	中部経済連合会企画部長
高橋 登	中部国際空港(株)航空営業部長
甲斐 正彰	中部運輸局長
吉永 隆博	中部運輸局 企画観光部長
八木 正義	中部広域観光推進協議会本部長

4. 議 事

(1) 現状及び予定

①東南アジアから昇龍道9県への訪日客の状況

②経済関係の現状と展望

③現地の状況報告

ア. 三菱UFJ 東南アジア現地調査結果

イ. JNTO インバウンド旅行振興フォーラムの結果

④航空便就航状況

⑤ビザの発給状況

⑥今後の事業展開

ア. 東南アジア各国市場での博覧会の予定及び運輸局VJ事業

イ. 9県のプロモーションの予定

(2) プロモーションのあり方

①対象国(案)

②『昇龍道』英語キャッチフレーズ(案)及び英語表記(案)

以上

昇龍道プロジェクト東南アジアプロモーション候補市場

順位	人口(万人)	1人あたりGDP (USドル)	言語(公用語)	ビザ	セントレア直行便 (週) (H25.2現在)	新規・増便 (H24.10以降)	VJ対象国(観 光庁方針)	中部・北陸25年度 VJ申請状況	国際博覧会	総合判断
1. タイ	6,388	4,992(2011年)	タイ語	マルチビザ	11往復	11月 1往復 (週)増便 3月 夏便1往復 増便予定	対象国	中部広域、東海外 客 北陸国際 他	TITF(年2回)	○
2. シンガポール	527	49,271(2011年)	マレー語、英語、 中国語、タミール 語	ビザ免除	7往復		対象国	中部広域、東海外 客 雪国観光圏 他	NATAS(年2回)	○
3. マレーシア	2,873	9,700(2011年)	マレー語、中国 語、タミール語、 英語	マルチビザ			対象国	利促協 富山県 他	MATTA(年2回)	○
4. インドネシア	24,103	3,509(2011年)	インドネシア語	マルチビザ			対象国	中部広域		○
5. ベトナム	8,880	1,374(2011年)	ベトナム語	一次ビザのみ	8往復	12月 1往復 (週)増便	△	利促協		○
6. フィリピン	9,401	2,007(2010年)	フィリピン語・英語	一次ビザのみ	13往復		△			△

2012年12月の訪日外客数(推計値)※対前々年(2010年)同月(12月)比較 国土交通省 観光庁

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2010年 12月	2012年 12月	伸率(%)	2010年 1月～12月	2012年 1月～12月	伸率(%)
総数	Grand Total	648,380	689,700	6.4	8,611,175	8,368,100	-2.8
韓国	South Korea	202,508	199,900	-1.3	2,439,816	2,044,300	-16.2
中国	China	60,493	52,400	-13.4	1,412,875	1,430,000	1.2
台湾	Taiwan	81,477	111,000	36.2	1,268,278	1,466,700	15.6
香港	Hong Kong	42,622	44,700	4.9	508,691	481,800	-5.3
タイ	Thailand	19,370	25,600	32.2	214,881	260,800	21.4
シンガポール	Singapore	36,827	27,400	-25.6	180,960	142,200	-21.4
豪州	Australia	24,815	25,400	2.4	225,751	206,600	-8.5
米国	U.S.A.	54,003	57,900	7.2	727,234	717,300	-1.4
カナダ	Canada	12,273	11,800	-3.9	153,303	135,600	-11.5
英国	United Kingdom	12,655	13,300	5.1	184,045	174,200	-5.3
フランス	France	10,168	10,300	1.3	151,011	130,600	-13.5
ドイツ	Germany	7,405	7,300	-1.4	124,360	109,000	-12.4
マレーシア	Malaysia	17,451	17,200	-1.4	114,519	130,300	13.8
インド	India	4,292	4,700	9.5	66,819	69,100	3.4
ロシア	Russia	3,696	4,200	13.6	51,457	50,200	-2.4
インドネシア	Indonesia	11,124	13,400	20.5	80,632	101,600	26.0
ベトナム	Vietnam	2,833	3,500	23.5	41,862	55,200	31.9
その他	Others	44,368	59,700	34.6	664,681	662,600	-0.3
フィリピン		6,153(10月)	8,291(10月)	34.7	65,144(1～10月)	70,956(1～10月)	8.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

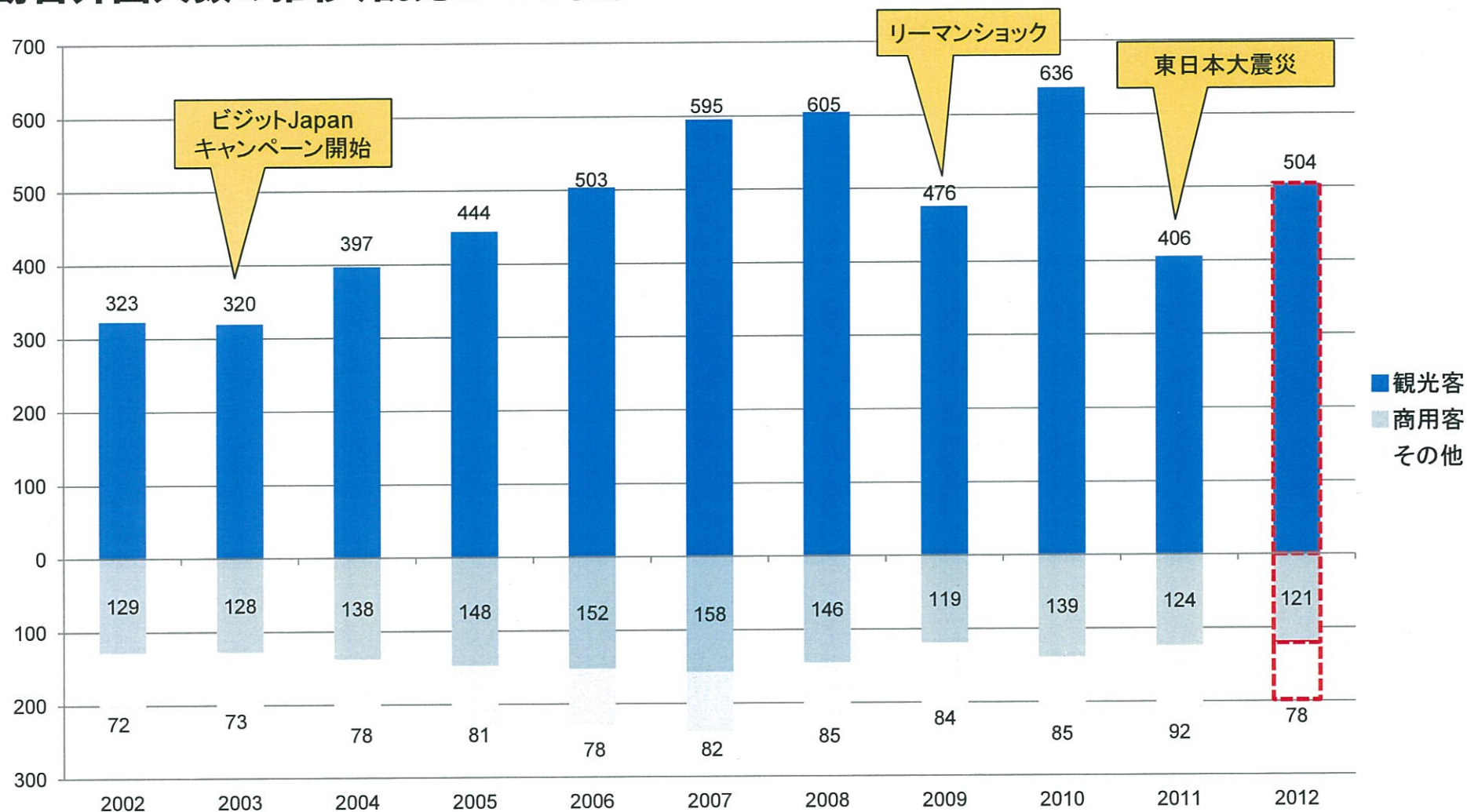
◆注2：上記の2010年の数値は確定値、2012年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。



訪日外国人数の推移(観光orその他)

単位:万人



◆2012年数値は、2012年1月～10月の暫定値。

◆「観光客」とは、「短期滞在入国者」から「商用客」を引いた入国外国人で、「親族友人訪問」を含んでいる。「その他客」とは観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

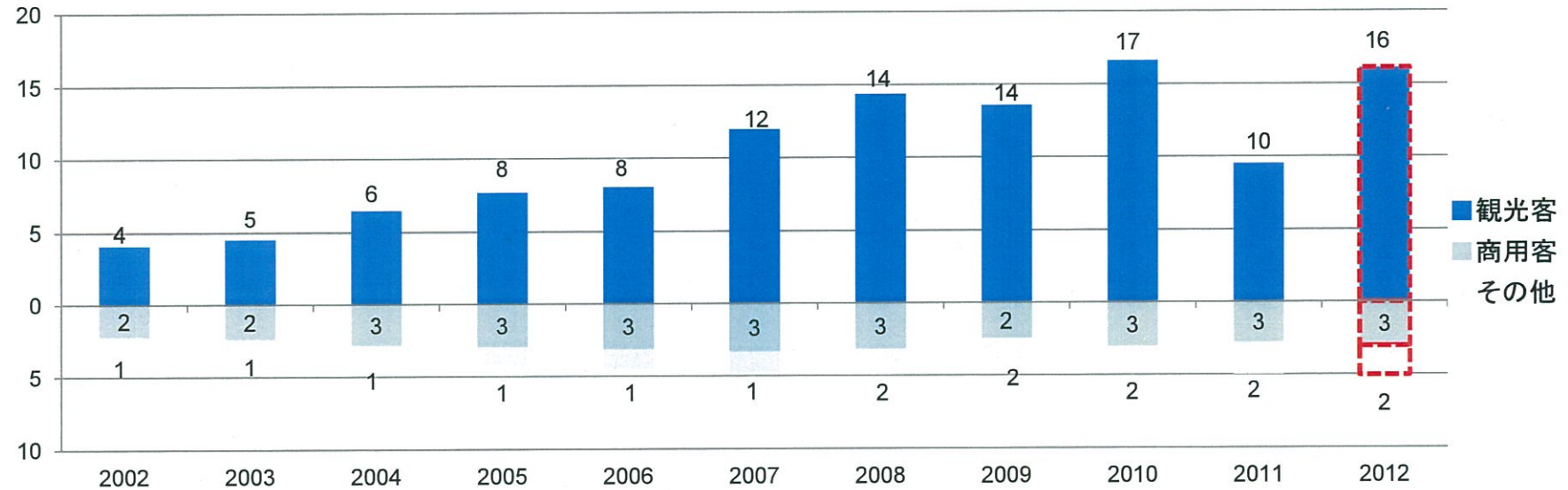
出展:日本政府観光局(JNTO)

-0-



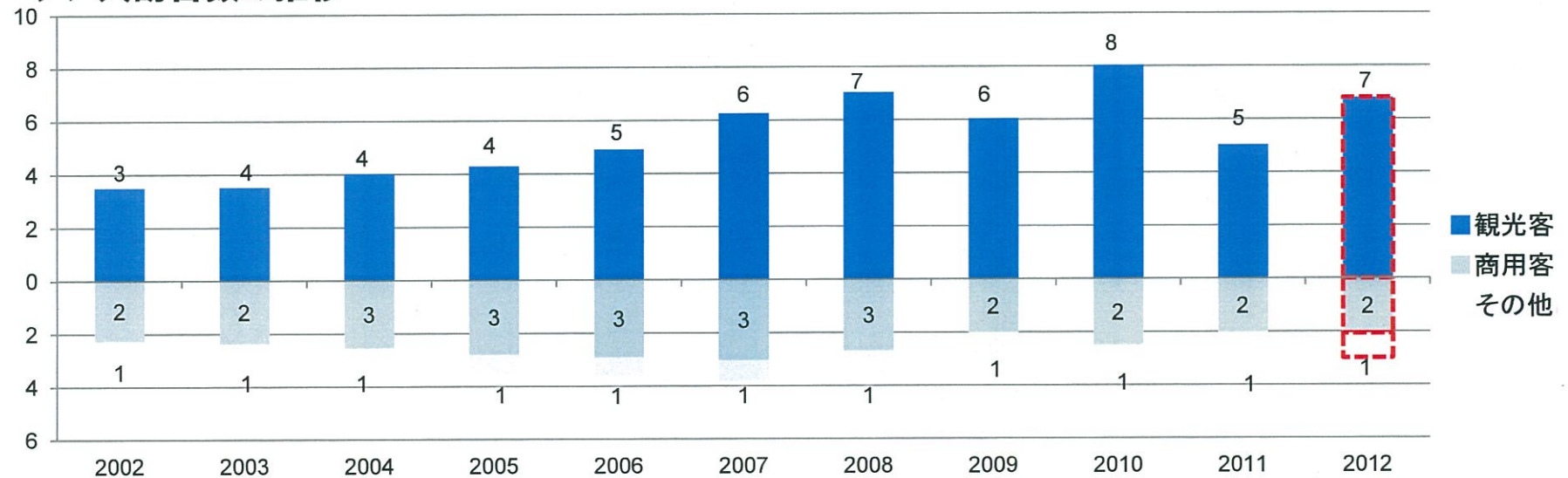
タイ人訪日数の推移

単位:万人



マレーシア人訪日数の推移

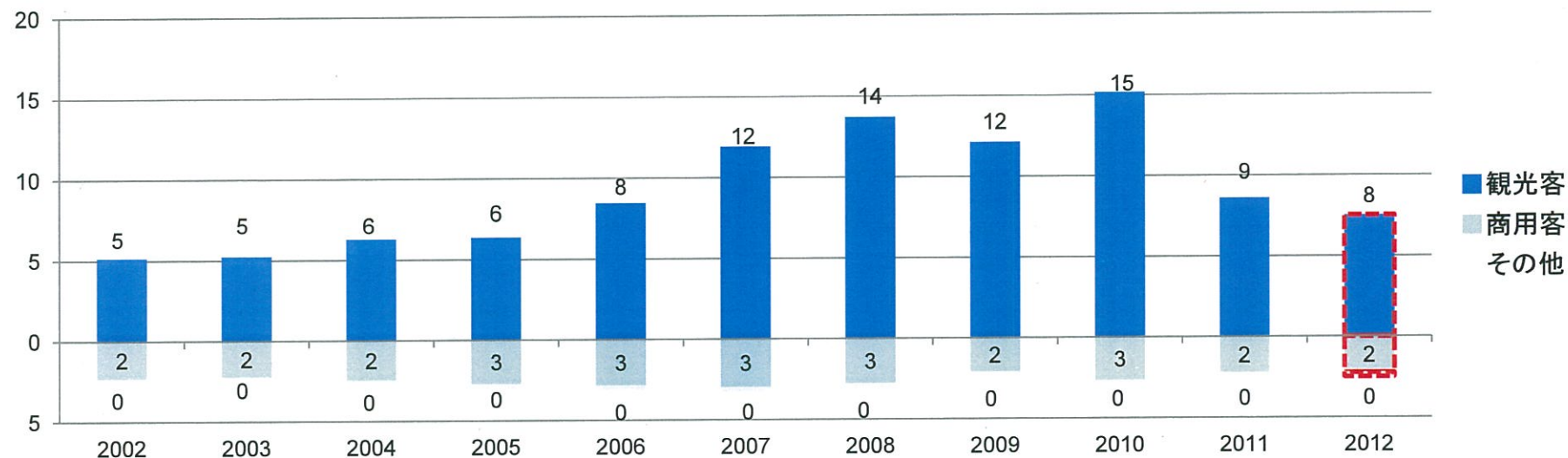
単位:万人





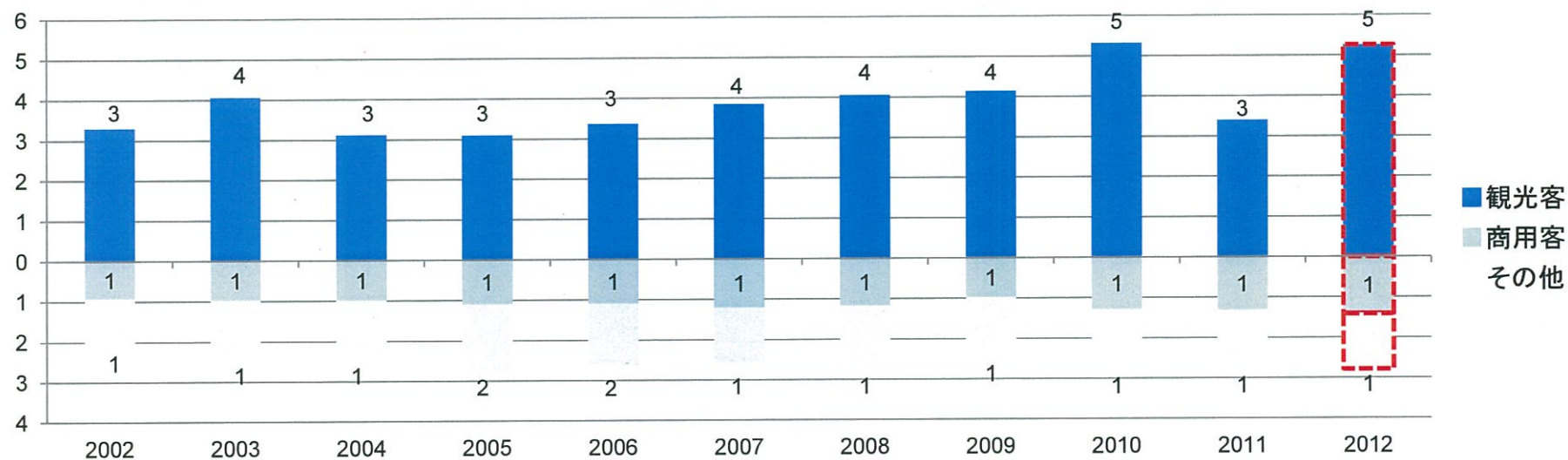
シンガポール人訪日数の推移

単位:万人



インドネシア人訪日数の推移

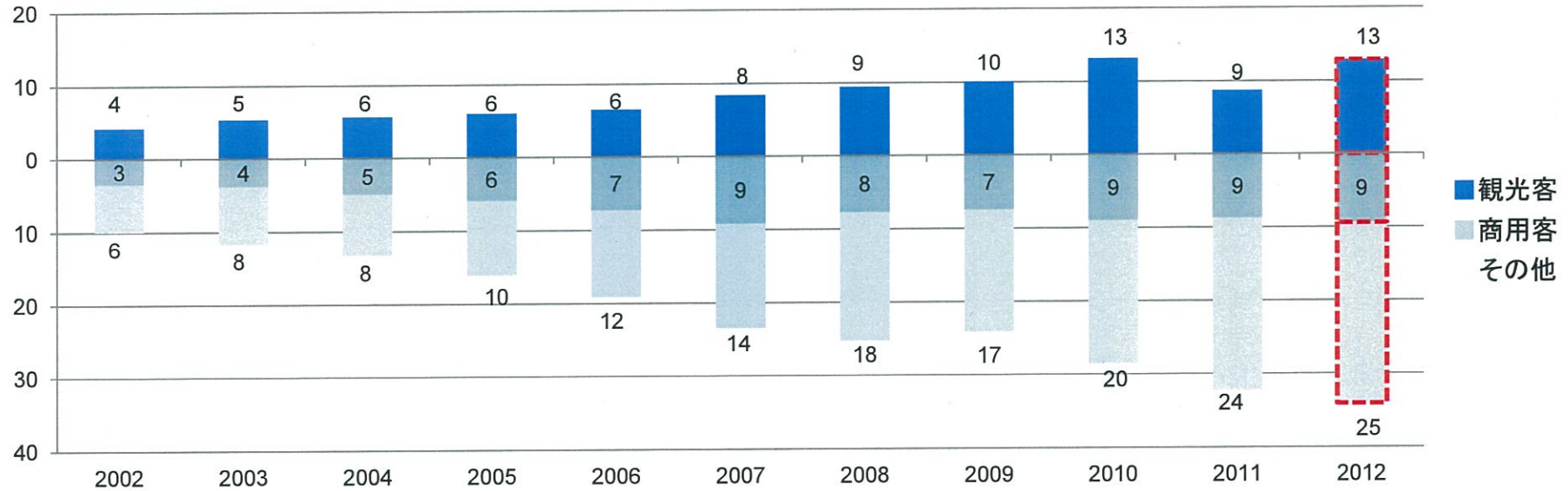
単位:万人





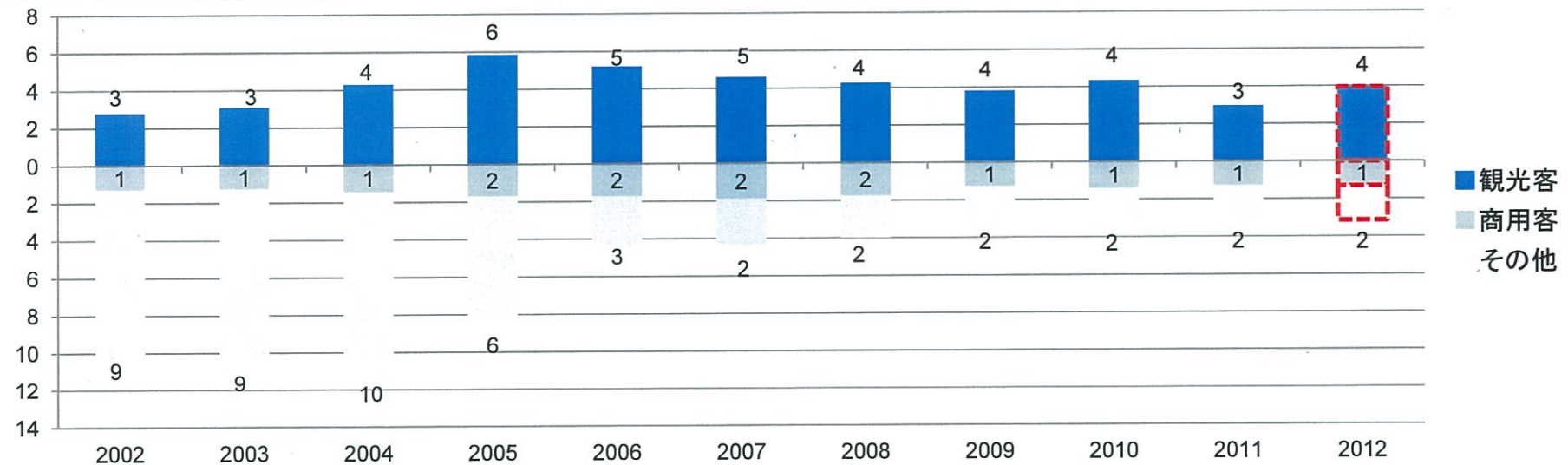
ベトナム人訪日数の推移 ◆ベトナムグラフの表示単位は、千人。

単位:千人



フィリピン人訪日数の推移

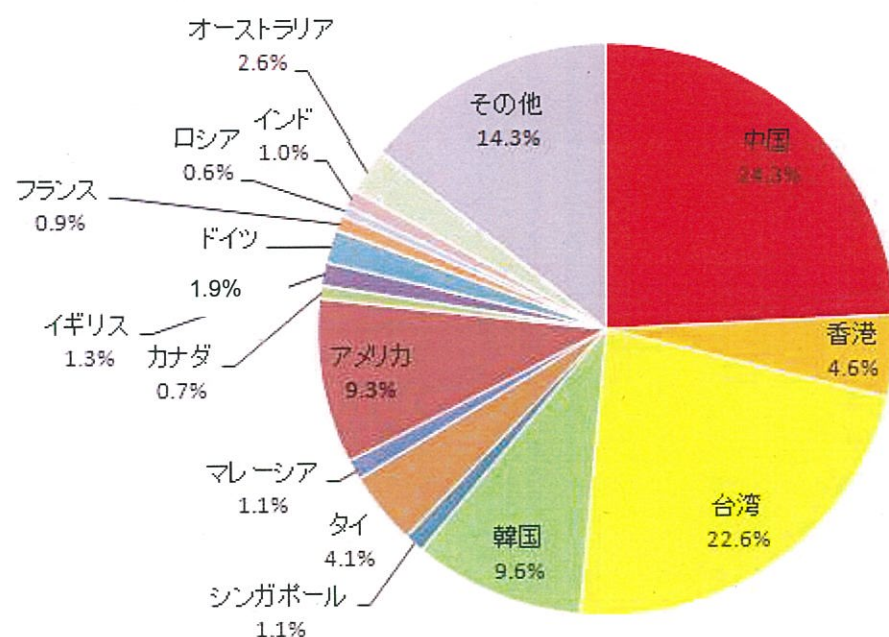
単位:万人



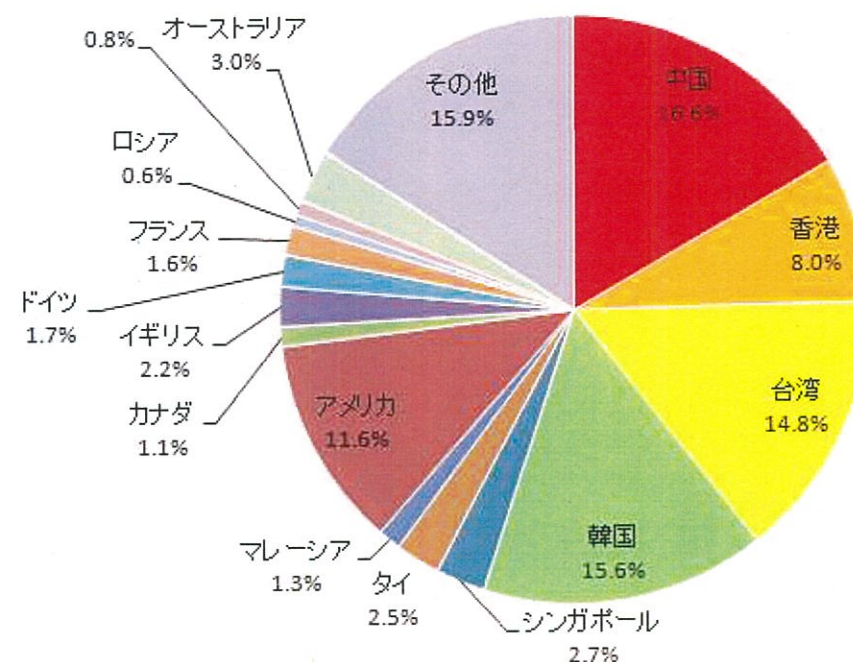


平成23年の訪日外国人の国籍別内訳

昇龍道9県



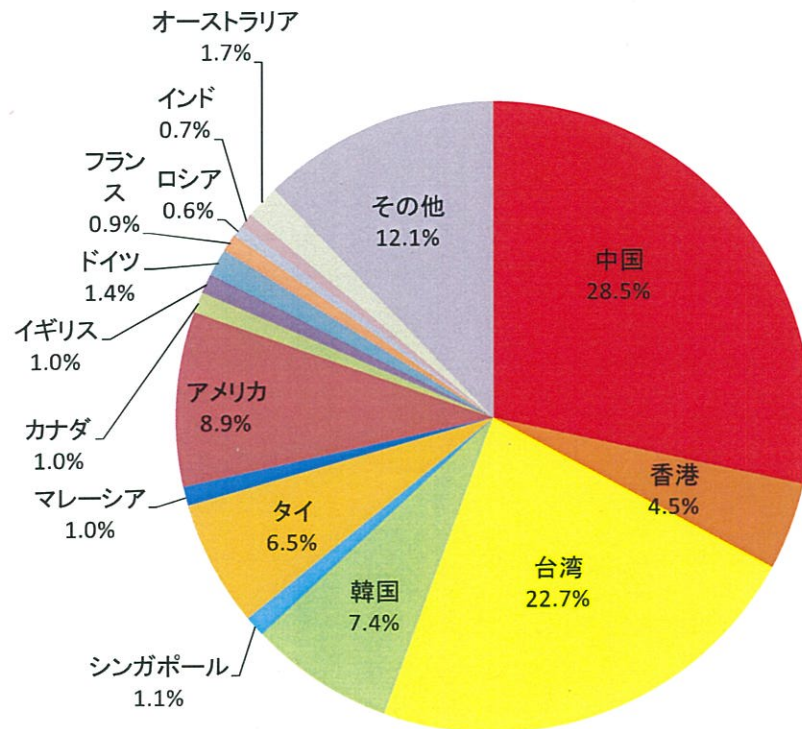
全 国



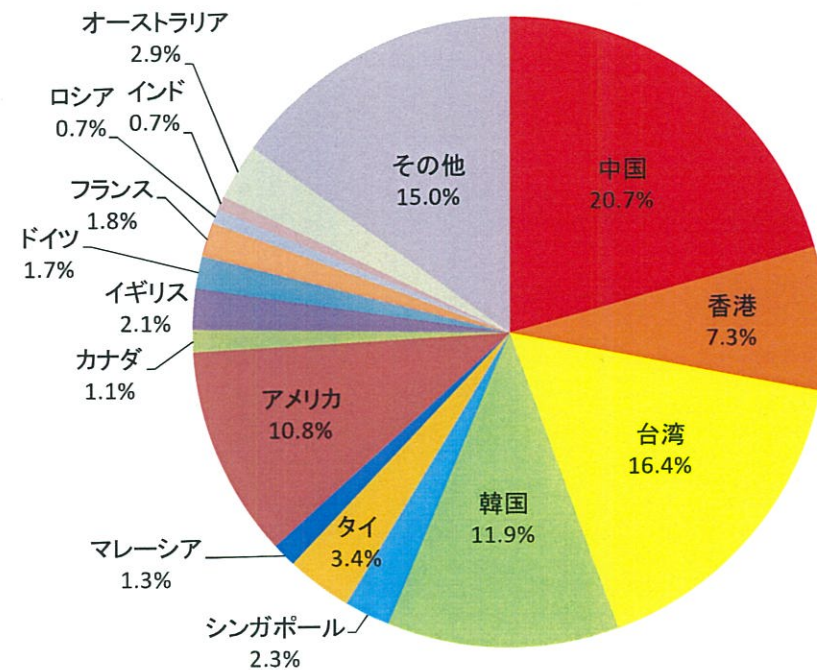


平成24年1月～9月の訪日外国人の国籍別内訳

昇龍道9県

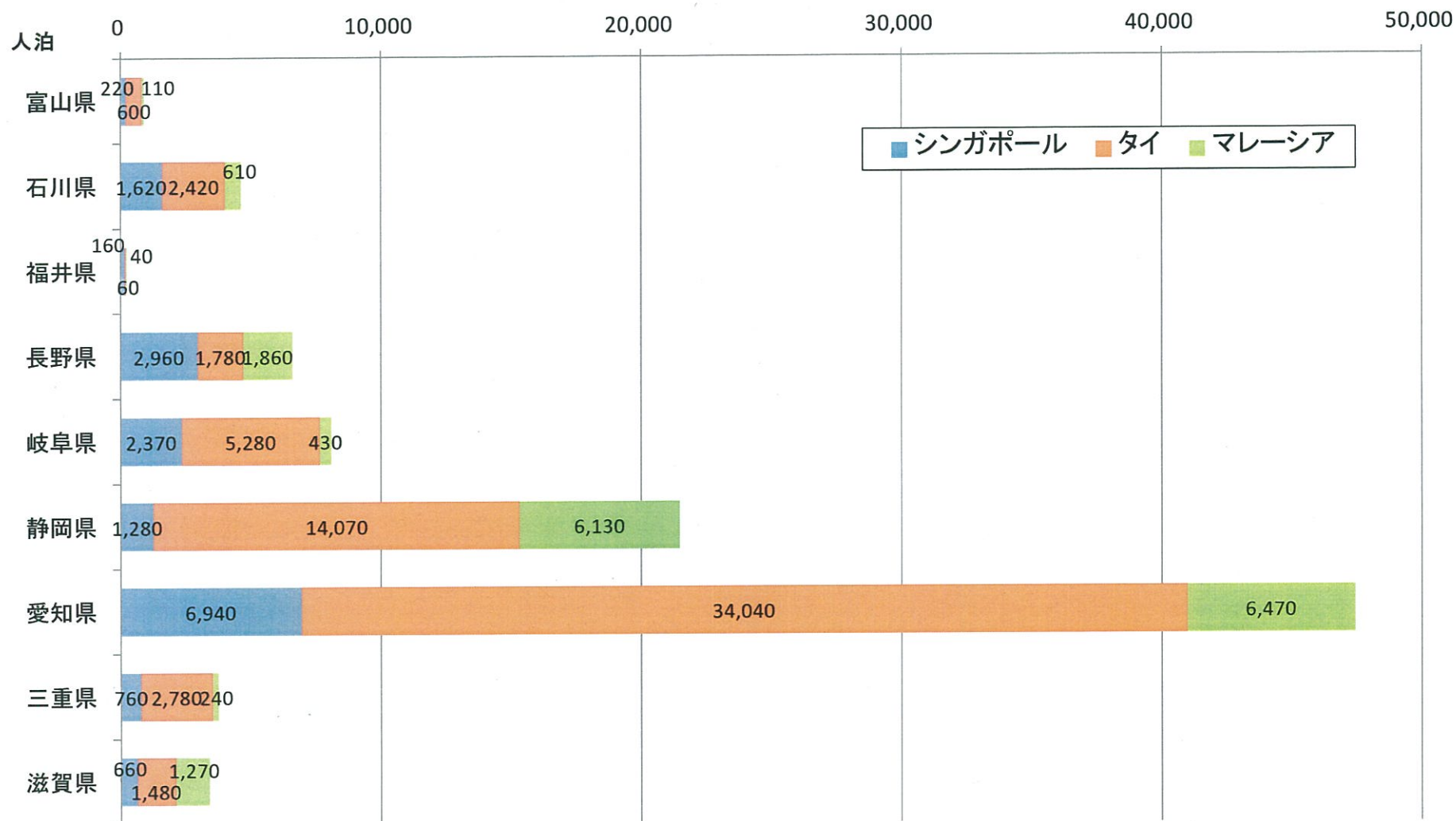


全 国





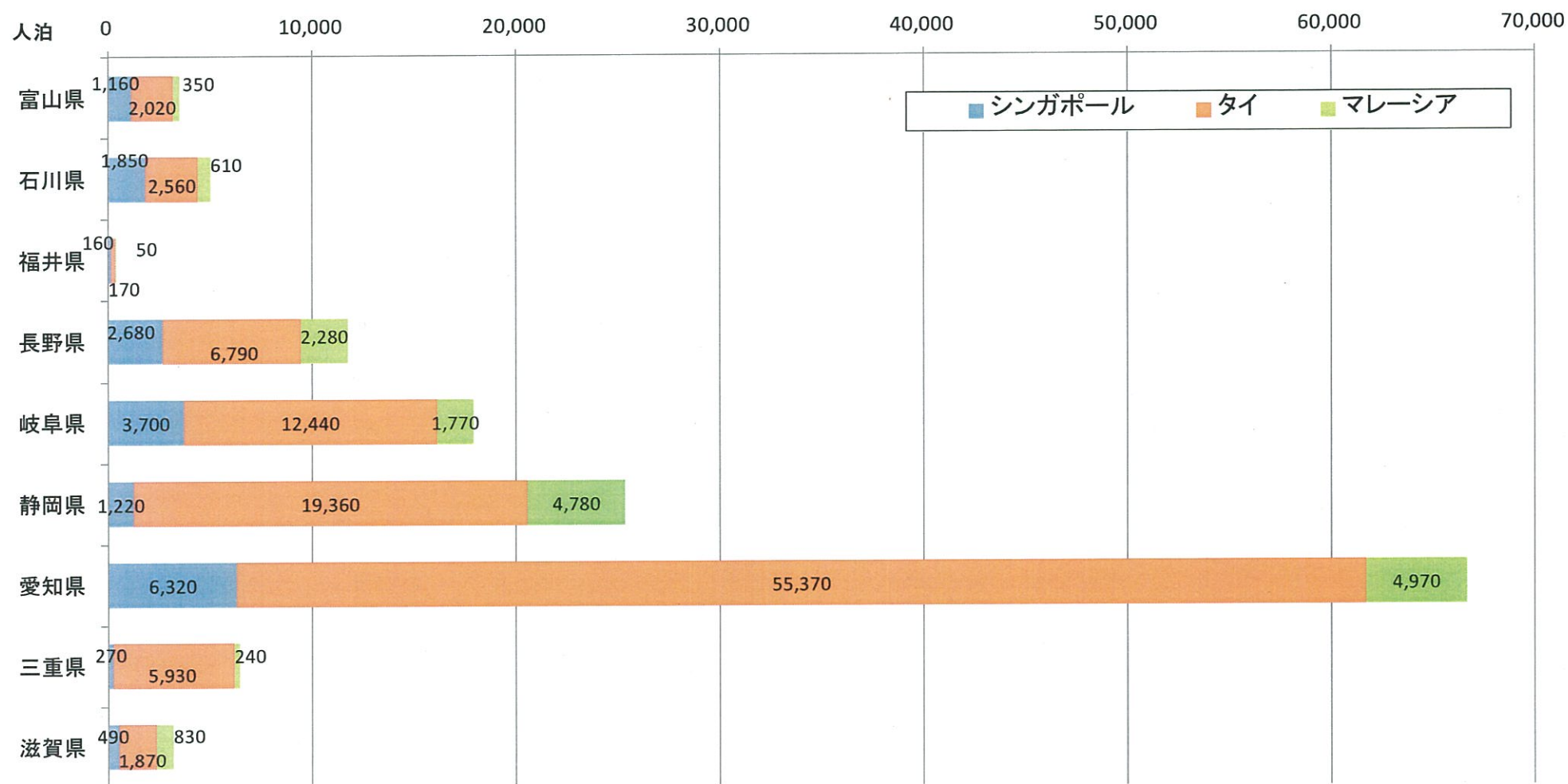
平成23年の東南アジア(シンガポール、タイ、マレーシア)からの延べ宿泊者数



出典:宿泊旅行統計調査(従業員10人以上の宿泊施設のみ)



平成24年1月～9月の東南アジア(シンガポール、タイ、マレーシア)からの延べ宿泊者数



タイの基礎データ

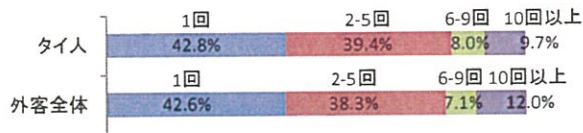
©日本政府観光局(JNTO) 禁無断転載・複製

データ項目	数値	出典
人口	63,878,000 人 (2011)	国際通貨基金(IMF)
国民一人当たりのGDP	4,992 US\$ (2011)	国際通貨基金(IMF)
タイ人出国者数	5,511,366 人 (2011)	タイ国スポーツ観光省
外国人訪問者数	19,230,470 人 (2011)	タイ国スポーツ観光省
訪日旅行者数 *1	144,969人(2011)、260,800人(2012)	日本政府観光局(JNTO)
日本人訪問者数	1,127,893 人 (2011)	タイ国スポーツ観光省

*1 2012年は推計値

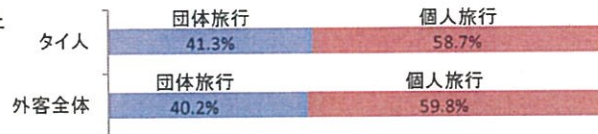
■訪日回数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



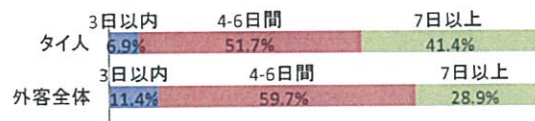
■旅行形態(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



■滞在日数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



■都道府県別訪問率(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)

1位	東京都	78.2%
2位	大阪府	30.0%
3位	京都府	20.4%
4位	愛知県	13.8%
5位	山梨県	13.5%

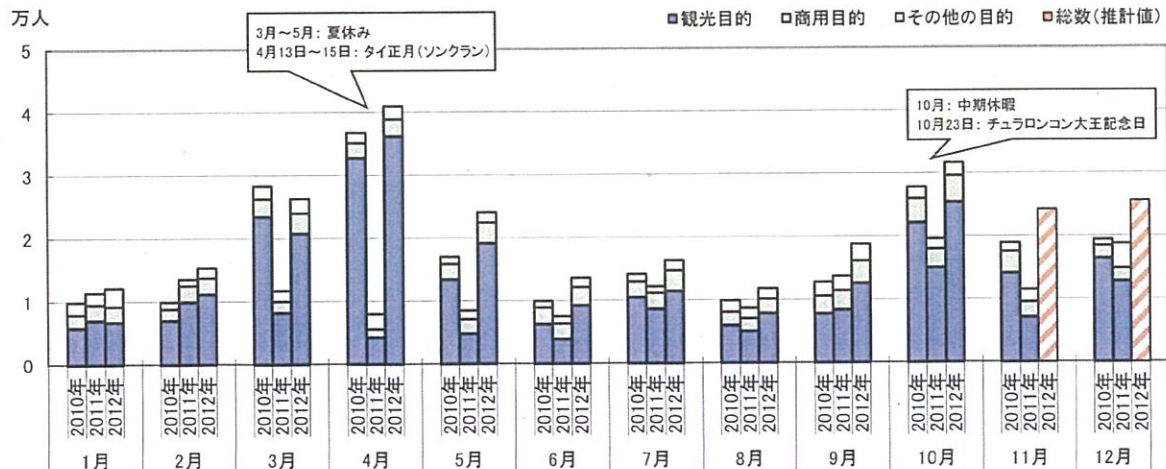
■アジア各国・地域へのタイ人訪問者数

(人)

訪問先	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
日本	167,481	191,881	177,541	214,881	144,969
マレーシア	1,625,698	1,493,789	1,449,262	1,458,678	1,442,048
中国	611,615	554,275	541,800	635,500	608,000
香港	387,219	403,301	387,728	449,812	480,497
シンガポール	353,416	333,905	317,905	430,022	472,708
韓国	146,792	160,687	190,972	260,718	309,143

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

■月・年別 訪日タイ人数の推移



シンガポール の基礎データ

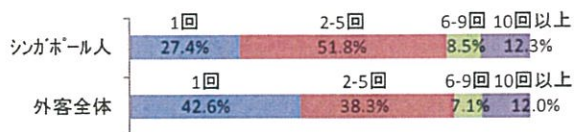
©日本政府観光局(JNTO) 禁無断転載・複製

データ項目	数値	出典
人口	5,274,000 人 (2011)	国際通貨基金(IMF)
国民一人当たりのGDP	49,271 US\$ (2011)	国際通貨基金(IMF)
シンガポール人出国者数 *1	7,342,276人(2010)、7,752,926人(2011)	シンガポール入国管理事務所
外国人訪問者数 *2	13,171,303 人 (2011)	シンガポール政府観光局(STB)
訪日旅行者数 *3	111,354人(2011)、142,200人(2012)	日本政府観光局(JNTO)
日本人訪問者数	656,417 人 (2011)	シンガポール政府観光局(STB)

*1 陸路によるマレーシアへの旅行者が含まれていない。*2 陸路で入国したマレーシア居住の旅行者が除かれている。*3 2012年は推計値

■訪日回数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



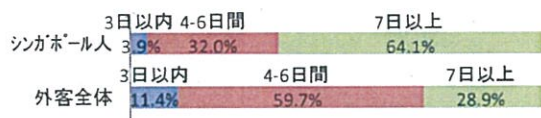
■旅行形態(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



■滞在日数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)



■都道府県別訪問率(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年版)』)

1位	東京都	58.0%
2位	千葉県	21.2%
3位	北海道	16.5%
4位	大阪府	13.0%
5位	神奈川県	12.8%

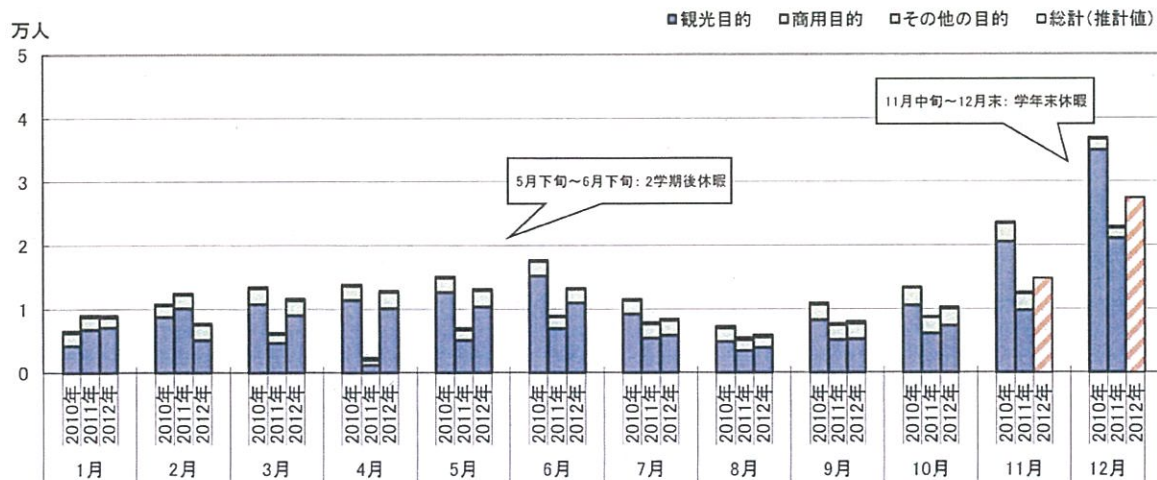
■アジア各国・地域へのシンガポール人訪問者数

(人)

訪問先	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
日本	151,860	167,894	145,224	180,960	111,354
マレーシア	10,492,692	11,003,492	12,733,082	13,042,004	13,372,647
中国	922,021	875,826	889,500	1,003,700	1,063,000
オーストラリア	263,800	270,800	285,400	308,000	318,500
台湾	204,494	205,449	194,523	241,334	299,599
韓国	93,951	95,960	96,622	112,855	124,565

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

■月・年別 訪日シンガポール人数の推移



* 旧正月は、2010年が2月中旬、2011年が2月初旬、2012年が1月下旬であった。

マレーシア の基礎データ

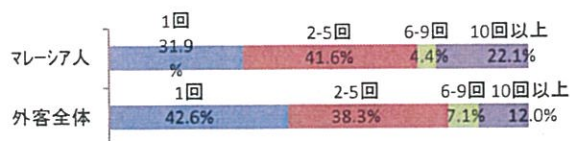
©日本政府観光局(JNTO) 禁無断転載・複製

データ項目	数値	出典
人口	28,731,000 人 (2011)	国際通貨基金(IMF)
国民一人当たりのGDP	9,700 US\$ (2011)	国際通貨基金(IMF)
マレーシア人出国者数	32,200,550人(2003)、30,761,000人(2004)	世界観光機関
外国人訪問者数	24,714,324 人 (2011)	マレーシア政府観光局
訪日旅行者数 *1	81,516人(2011)、130,300人(2012)	日本政府観光局(JNTO)
日本人訪問者数	386,974 人 (2011)	マレーシア政府観光局

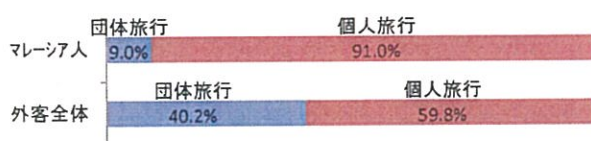
*1 2012年は推計値

■訪日回数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年10月-12月期版)』)(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年10月-12月期版)』)

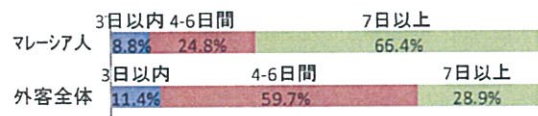


■旅行形態(観光客)



■滞在日数(観光客)

(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年10月-12月期版)』)



■都道府県別訪問率(観光客)

1位	東京都	71.4%
2位	大阪府	35.7%
3位	京都府	28.6%
4位	山梨県	17.9%
5位	千葉県	14.3%
5位	京都府	14.3%

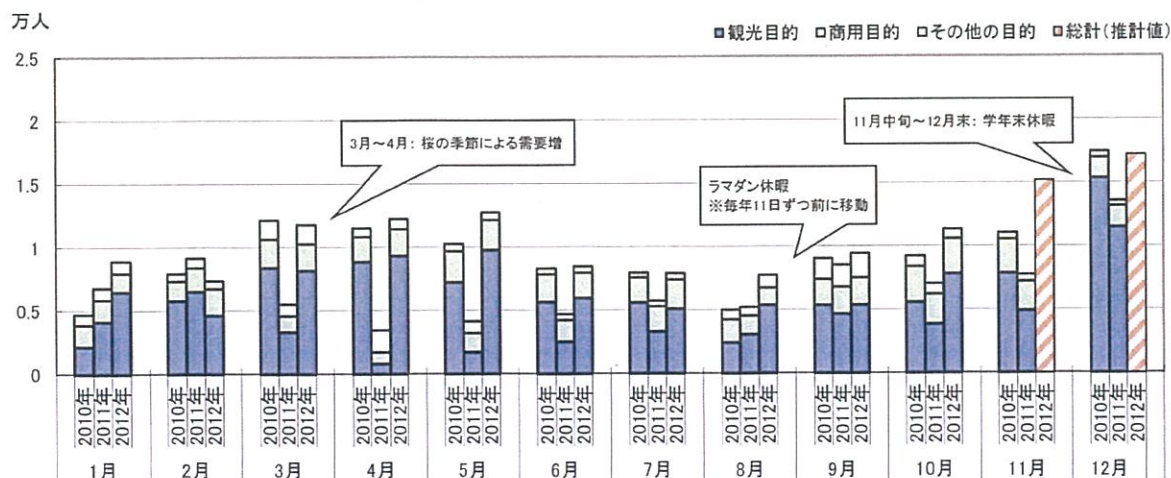
(出典:観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成23年10月-12月期版)』)

■アジア各国・地域へのマレーシア人訪問者数

訪問先	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
日本	100,890	105,663	89,509	114,519	81,516
中国	1,061,965	1,040,494	1,059,000	1,245,200	1,245,100
シンガポール	645,774	647,480	764,309	1,036,918	1,140,935
台湾	141,308	155,783	166,987	285,734	307,898
オーストラリア	159,500	171,100	211,500	236,900	241,200
韓国	83,049	83,754	80,105	113,675	156,281

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

■月・年別 訪日マレーシア人数の推移



*ラマダン休暇は、2010年が9月中旬、2011年が8月下旬~9月上旬、2012年が8月中旬であった。なお、ラマダンは毎年11日ずつ早まっていく。

インドネシア の基礎データ

©日本政府観光局(JNTO) 禁無断転載・複製

データ項目	数値	出典
人口	241,030,000 人 (2011)	国際通貨基金(IMF)
国民一人当たりのGDP	3,509 US\$ (2011)	国際通貨基金(IMF)
インドネシア人出国者数	5,053,000人(2009)、6,235,000人(2010)	世界観光機関
外国人訪問者数	7,002,944 人 (2010)	インドネシア統計局
訪日旅行者数 *1	61,911人(2011)、101,600人(2012)	日本政府観光局(JNTO)
日本人訪問者数	418,971 人 (2010)	インドネシア統計局

*1 2012年は推計値

■観光客のプロフィール

中華系富裕層がメイン。インドネシア系も伸長。

■観光客の旅行形態

団体での家族旅行が主流。FITも徐々に伸長。

■観光客の訪日動機

ショッピング、テーマパーク、自然景観(桜・雪)、日本食

■都道府県別訪問率(訪日客全体)

1位	東京都	65.9%
2位	大阪府	23.1%
3位	京都府	15.4%
4位	千葉県	14.3%
5位	神奈川県	13.2%

(出典:2010年JNTO訪問地調査)

■アジア各国・地域へのインドネシア人訪問者数

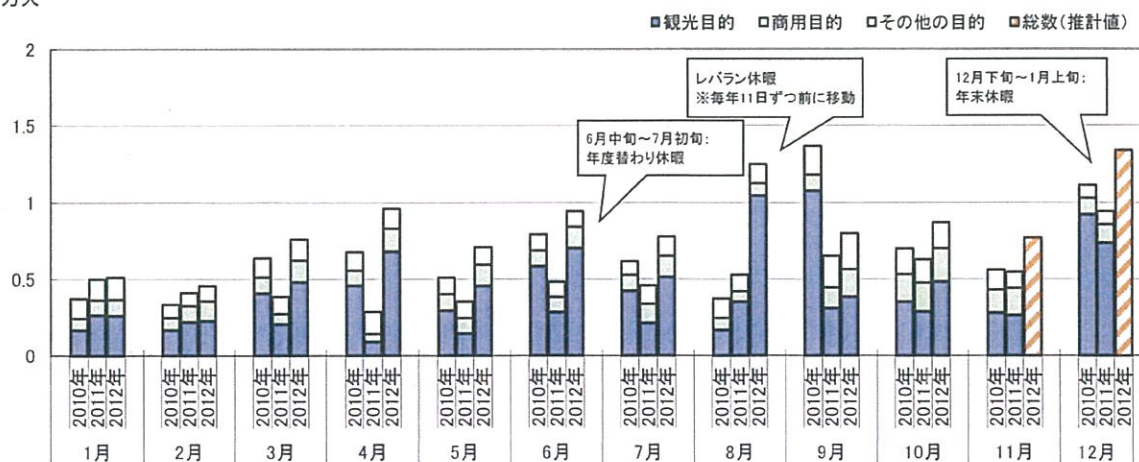
(人)

訪問先	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
日本	64,178	66,593	63,617	80,632	61,911
中国	477,109	426,251	469,000	573,400	608,700
香港	366,217	348,938	353,631	453,235	520,795
台湾	95,572	110,420	106,612	123,834	156,281
オーストラリア	89,100	94,400	109,000	124,000	140,400
韓国	67,450	81,001	80,988	95,239	124,474

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

■月・年別 訪日インドネシア人数の推移

万人



*レバラン休暇とは、ラマダン明けの休暇で、2010年が9月中旬、2011年が8月下旬～9月上旬、2012年が8月中旬であった。なお、ラマダンは毎年11日ずつ早まっていく。

ベトナム の基礎データ

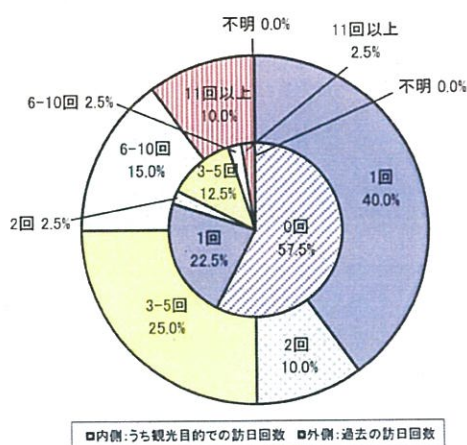
©日本政府観光局(JNTO) 禁無断転載・複製

データ項目	数値	出典
人口	89,316,000 人 (2011)	国際通貨基金(IMF)
国民一人当たりのGDP	1,374 US\$ (2011)	国際通貨基金(IMF)
ベトナム人出国者数	NA	世界観光機関
外国人訪問者数	6,014,032 人 (2011)	ベトナム国家観光局
訪日旅行者数 *1	41,048人(2011)、55,200人(2012)	日本政府観光局(JNTO)
日本人訪問者数	481,519 人 (2011)	ベトナム国家観光局

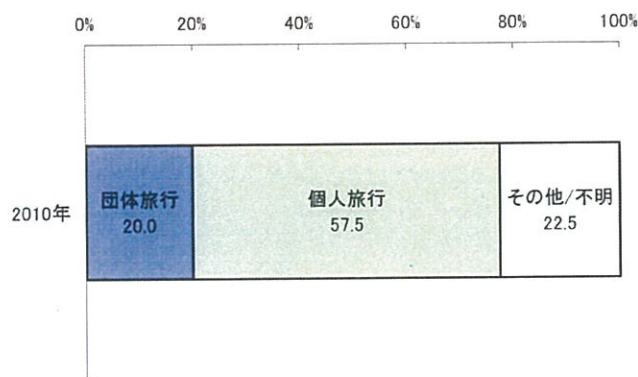
*1 2012年は推計値

■ベトナム人の訪日回数

(対象:2010年JNTO訪問地調査アンケート回答者)



■訪日ベトナム人の旅行形態



注:ベトナム人の回答数の内、観光客の回答数が少ないため、ベトナムについては観光を含む回答者総数のデータを用いる。

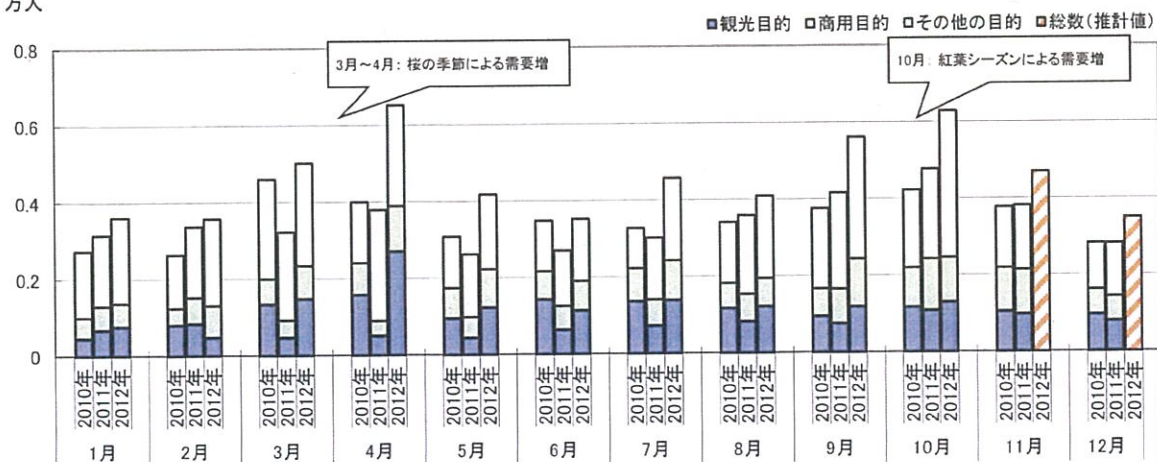
■アジア各国・地域へのベトナム人訪問者数

訪問先	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
日本	31,909	34,794	34,221	41,862	41,048
中国	653,932	743,521	828,630	919,991	1,006,500
カンボジア	125,442	209,516	316,202	514,289	614,090
ラオス	290,584	351,384	296,763	431,011	561,586
タイ	254,252	338,303	363,029	380,368	496,768
シンガポール	203,162	239,294	265,404	322,853	332,231

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

■月・年別 訪日ベトナム人数の推移

万人



セントレア旅客便 東南アジアネットワーク (2013夏ダイヤ)

【ASEAN10カ国】

インドネシア : 直行便なし
マレーシア : 直行便なし
ミャンマー : 直行便なし
カンボジア : 直行便なし
ラオス : 直行便なし
ブルネイ : 直行便なし

東南アジア路線
年間 59.7万席

 Vietnam Airlines
A321(184席) × 週5便
年間 4.8万席

ハノイ

 Philippine Airlines
A333(302席) × 週7便
年間 11.0万席

マニラ

 THAI

B773(364席) × 週7便
B772(292席) × 週5便*
年間 20.8万席

*13年夏ダイヤより、
週1便増便

バンコク

ホーチミン

 Vietnam Airlines
A321(184席) × 週3便
年間 2.9万席

 DELTA
B744(376席) × 週5便
(繁忙期間 週7便)
年間 9.8万席

シンガポール

SINGAPORE AIRLINES 

A333(285席) × 週7便
年間 10.4万席

デンパサール

*座席数は片道ベースでの記載

セントレア旅客便 東南アジア路線の推移

単位：便/週（ピーク時）

エアライン	路線	11年 夏ダイヤ	11年 冬ダイヤ	12年 夏ダイヤ	12年 冬ダイヤ	13年 夏ダイヤ (予定)
 Philippine Airlines	マニラ	7	7	7	7	7
 DELTA	マニラ	6	7	7	7	7
 Vietnam Airlines	ハノイ	4	4	4	5	5
	ホーチミン	3	3	3	3	3
 THAI	バンコク	10	11	10	11	12
 SINGAPORE AIRLINES	シンガポール	7	7	7	7	7
 Garuda Indonesia	デンパサール	3	3	—	—	—
東南アジア路線 計		40	42	38	40	41

<参考 — 2013年度 臨時・チャーター便実績>

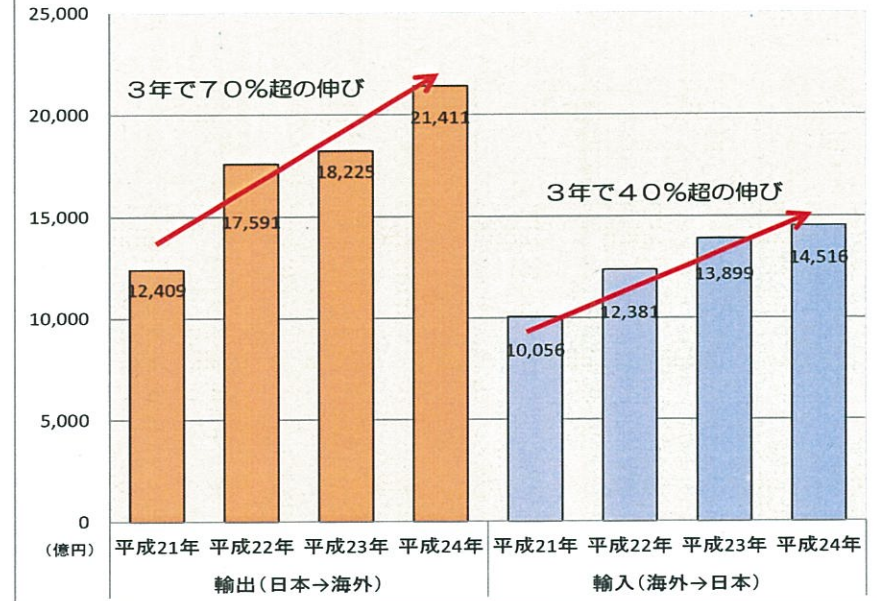
運航月	航空会社	目的地	運航便数	座席数/便	備考
9月	ラオス航空	ルアンパバーン(ラオス)	1便	142	
11月	日本航空	バンコク	3便	302	
12月	タイ国際航空	バンコク	1便	299	
3月	日本航空	シェムリアップ(カンボジア)	2便	237	座席数は仮定
	日本航空	ヤンゴン	1便	237	

中部5県（名古屋税関）貿易統計値

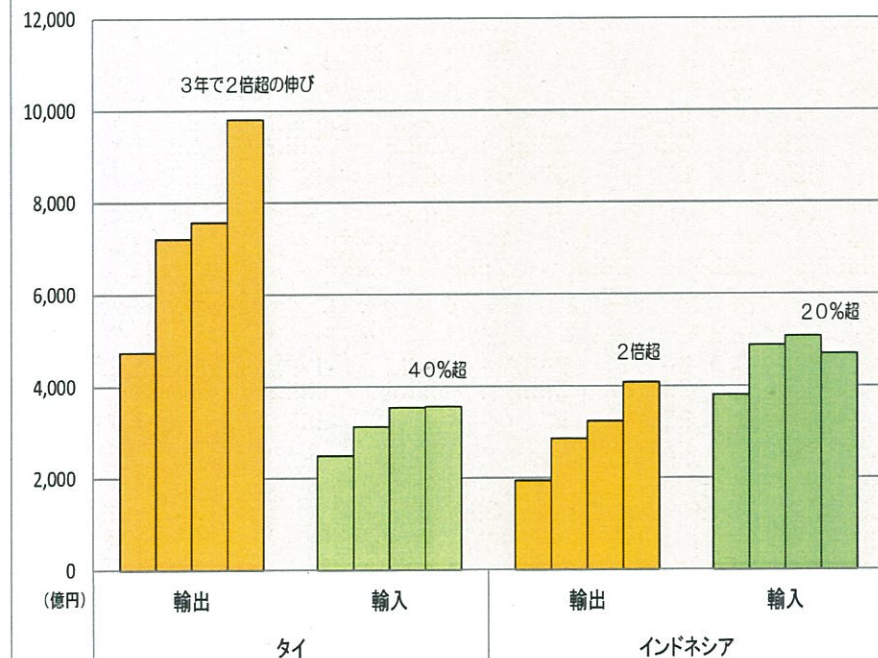
単位：億円

	輸出額（日本→海外）				輸入額（海外→日本）			
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
タイ	4,745	7,211	7,569	9,806	2,497	3,124	3,547	3,566
インドネシア	1,932	2,862	3,242	4,090	3,804	4,884	5,082	4,697
マレーシア	2,101	2,956	2,820	2,825	1,730	1,845	2,256	2,713
ベトナム	1,040	1,213	1,342	1,633	1,100	1,388	1,705	2,128
フィリピン	1,080	1,457	1,326	1,583	737	878	1,047	1,127
シンガポール	1,511	1,891	1,926	1,474	187	262	262	285
6カ国合計	12,409	17,591	18,225	21,411	10,056	12,381	13,899	14,516
総額	114,613	144,611	140,021	150,960	60,830	71,084	85,721	89,972

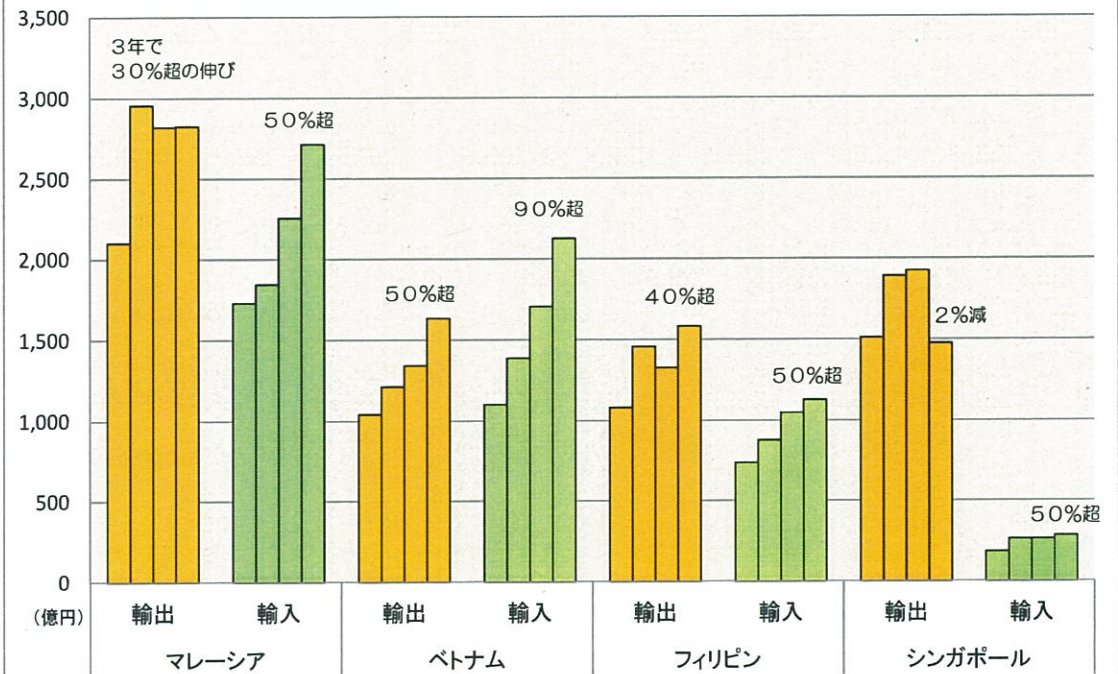
6カ国合計



タイ・インドネシア(平成21～24年)



マレーシア・ベトナム・フィリピン・シンガポール(平成21～24年)



東海4県(岐阜・静岡・愛知・三重)に本社を置く

日本企業の出資件数の推移(出資比率10%以上)

(単位:件)

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	6年間の増加件数
タイ	377	312	318	320	326	349	▲ 28
インドネシア	155	150	152	145	149	174	19
マレーシア	100	97	97	89	92	98	▲ 2
ベトナム	45	50	51	58	62	71	26
フィリピン	50	48	53	49	49	51	1
シンガポール	72	71	74	67	66	65	▲ 7
6カ国合計	799	728	745	728	744	808	9
全世界	3,106	3,027	3,138	2,935	3,117	3,290	184
アジア全体	1,866	1,833	1,915	1,819	1,891	2,028	162
(参考) 中国	733	769	821	758	794	843	110
(参考) インド	52	61	69	68	81	90	38

(出典:海外進出企業総覧〔東洋経済新報社〕)

東南アジアにおける数次ビザ発給の状況



中部運輸局

■タイ人に対する一般短期滞在数次ビザの発給

2012年6月1日から、タイ人に対する一般短期滞在数次ビザの運用を開始。

- ◇対象者：一定の要件を満たす一般旅券所持者
- ◇滞在期間：最大90日間
- ◇有効期間：最大3年

■マレーシア人に対する一般短期滞在数次ビザの発給

2012年9月1日から、マレーシア人に対する一般短期滞在数次ビザの発給を開始。

- ◇対象者：一定の要件を満たす一般旅券所持者
- ◇滞在期間：原則15日（申請内容に応じて審査の結果、30日又は90日の場合もあり）
- ◇有効期間：最大3年

■インドネシア人に対する一般短期滞在数次ビザの発給

2012年9月1日から、インドネシア人に対する一般短期滞在数次ビザの発給を開始。

- ◇対象者：一定の要件を満たす一般旅券所持者
- ◇滞在期間：15日
- ◇有効期間：最大3年

■シンガポールは、ビザ免除

- ◇滞在期間：3ヶ月

※一定の要件：次のいずれかに該当

- (A) 申請時から遡り過去3年間に日本への短期滞在での渡航があり、かつ経費支弁能力を有する方
- (B) 十分な経済力を有する有識者
- (C) (B)に該当する方の配偶者及び子